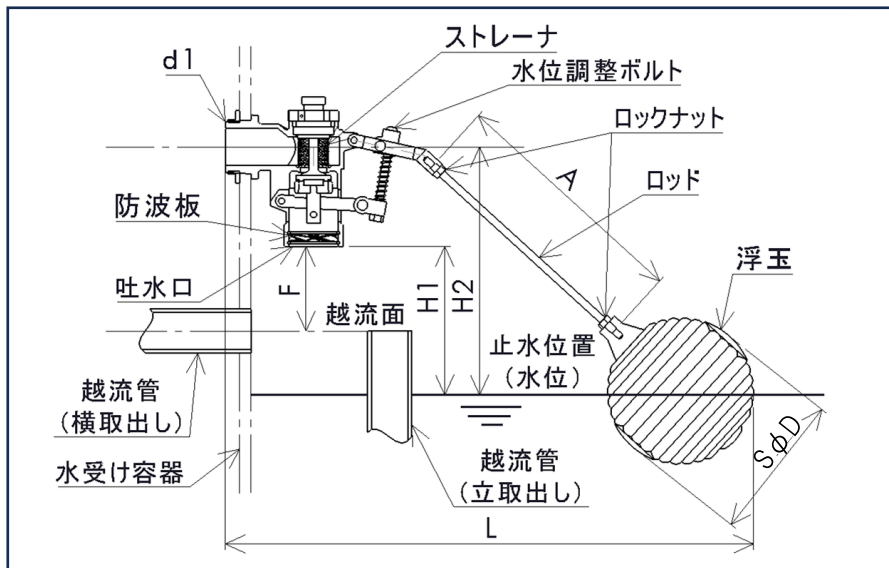


## 主要寸法と設置時の注意事項

平成25年10月1日に改正・施行の「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」における「逆流防止の規定」に従い、所定の吐水口空間が確保できるように施工してください。尚、吐水口空間とは製品の本体下端から越流面までの距離（F）を指します。各々の口径について、必要な吐水口空間は寸法表の通りです。尚、口径30,40,50については、近接壁の影響が無い場合の数値です。近接壁の影響がある場合は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」をご確認ください。また、地方自治体毎に設置基準を設けている場合がありますので、必ずご確認ください。

### ■構造図



### ■寸法表

単位：(mm)

記号 型番	d1	L	A	H1	H2	SΦD	F
WA13	*PJ1/2	363±10	170	50±5	102±5	90	25
WA20	*PJ3/4	450±10	200	65±5	137.5±5	118	40
WA25	*PJ 1	470±10	200	70±5	148.5±5	118	50
WA30	R1 1/4	480±10	220	70±5	151±5	118	44
WA40	R1 1/2	485±10	220	85±5	172±5	135	51
WA50	R 2	590±10	280	106±5	203±5	153	62

※H1・H2は、標準時（調整ねじ：出荷状態、静水圧：0.3MPa）の値であり、本説明書中の「水位調整手順」に従って調整が可能です。  
※代表例としてポリ玉付仕様の数値を記載しています。詳細は、図面による確認をお願いします。  
※PJは、給水栓取付ねじを表します。

## 水位調整機能付

# 複式ボールタップ取扱説明書

型番:WA-13・20・25・30・40・50<ねじ込み式>

呼び径:13・20・25・30・40・50mm

ご使用前に必ずお読みください

この度は、水位調整機能付複式ボールタップをお買い上げいただき、ありがとうございます。

品質につきましては万全を期しておりますが、より安全かつ安定した作動を確保するために、この取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。

### ■主な仕様

- 日本水道協会認証品
  - 本体材質：CAC902
  - 適用圧力：0～0.75MPa
  - 適用流体：上水道水
  - 接続：ねじ込み式  
(13・20・25mmのみ  
締付パッキン付き)
  - 浮玉材質：ポリエチレン・銅・ステンレス
  - 使用温度：常温
- 【耐熱仕様】
- 最高使用温度：100℃
  - シートパッキン材質：フッ素ゴム
  - 浮玉材質：ステンレス

### 《取付け上の注意事項》

- 配管はボールタップ作動時に振れることがないようにしっかり固定してください。
- 配管のシールテープやシール剤等の剥離片がボールタップに入り込むと、作動不良の原因となる場合があります。剥離が生じないように適切に施工してください。
- 浮玉全体が水没した状態で使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
- 取付け前に配管を十分にブローしてください。
- 取付けはメンテナンスのしやすいよう点検口に近い場所を選んでください。
- 取付けは上下垂直にしてください。
- 取付けの際、レバー部分に手や工具類をかけないでください。
- ロッドと浮玉はロックナットで十分に締め付けてください。
- ロッドを曲げて水位を調整しないでください。
- 防波板を取り外さないでください。
- 付属の部品以外は使用しないでください。
- 満・減水警報を必ず取付けて管理してください。
- 内蔵のストレーナは定期的に清掃してください。  
(本説明書中の清掃手順をご参照ください)
- 凍結のおそれのある環境下でご使用の場合は、保温材などにより凍結防止措置を施してください。

※この商品についてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

※製品の仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



MS  
CM001



QMS,EMS  
JIS Q 9001  
JIS Q 14001  
JSAO 1046, JSAE 787



株式会社 アイエス互業所

〒536-0013 大阪市城東区鶴野東3丁目5番13号

電話 06-6961-2488

FAX 06-6961-7326

E-mail : info@is-jp.com

https://www.is-jp.com



ホームページから  
図面DLできます

## 水位調整手順

水位調整機能付複式ボールタップは、止水位置の調整がドライバー1本で簡単にできるのが特長です。取付後、止水位置を調整する場合は、下記の手順で行ってください。

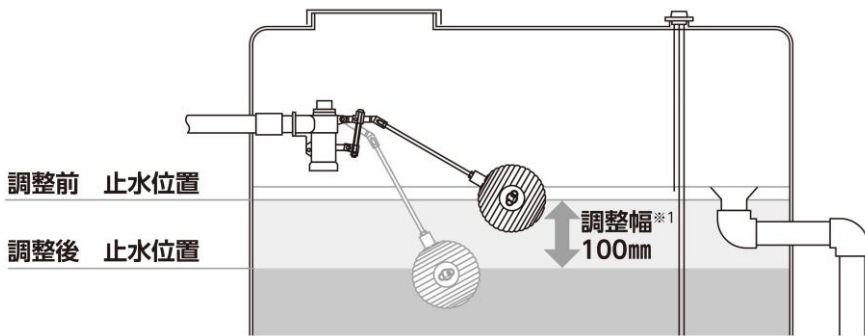
(ドライバーは、プラスドライバーを使用してください)

- ①標準止水位置を確認する。
- ②ドライバーで水位調整ボルトを右に回して止水位置を下げ調整する。
- ③ドレンバルブを開き水槽の水位を下げる。
- ④ボールタップの給水を確認したらドレンバルブを閉める。
- ⑤調整後の止水位置を確認する。
- ⑥オーバーフロー管や満水警報位との位置関係を確認してください。
- ⑦水位調整ボルトにより、止水位置を微調整してください。



## 水位調整作業時の注意事項

水位調整ボルトを右回しにねじ込んでいくと、一定の位置でねじがあたり固くなります。ねじがあたり、固くなった位置が水位調整の下限となり、製品の正常動作が保証される範囲となりますので、それ以上は無理にねじ込まないでください。



### ■ 止水位置の調整範囲 (構造図H1参照) ※2

単位：(mm)

型番	WA13	WA20	WA25	WA30	WA40	WA50
標準止水位置	50	65	70	70	85	106
最大調整止水位置	110	165	170	170	185	195

※1 WA13は、調整幅60mm、WA50は、調整幅89mmになります。

※2 静水圧：0.3MPa時の値になります。

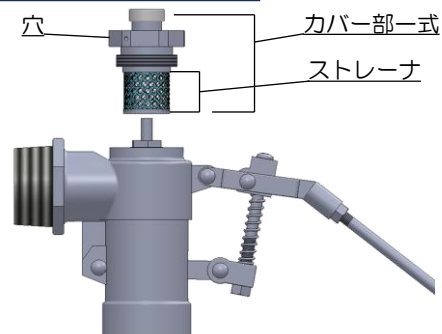
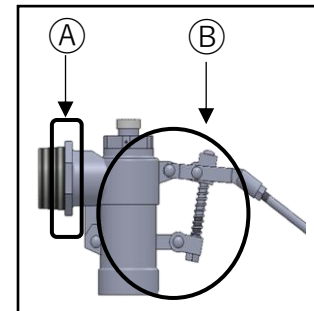
## ストレーナ清掃手順

ストレーナは、ボールタップの弱点であるゴミ噛みから、本体シート部を保護する重要な役割があります。また、異物等がストレーナに付いていると、流量が低下する場合があります。本製品の本来の性能を発揮する為に、下記の清掃手順に従って定期的な清掃を行なってください。

- ①制水弁(止水栓)を閉じます。
- ②浮玉を押下げて、本体内部の圧力を抜きます。
- ③ロッド・浮玉を取り外します。
- ④配管から本体を取り外します。

右図：(A)箇所(本体取付ねじのツバ部)をスパナ等でつかんでください。

⚠️ 右図：(B)箇所(レバー部や胴体部)に手や工具等を引っ掛けて取り外すと製品が破損する恐れがありますので、絶対行わないでください。



- ⑤スパナ等を使用して、カバー部一式を、取り外します。
- ⑥ストレーナおよび本体内部を清掃します。
- ⑦ストレーナ清掃終了後、カバー内面にグリス(※)などの潤滑剤を塗布し、カバー部一式を本体に取り付けます。

⚠️ グリスなどの潤滑剤で、カバーの六角部の側面からカバー内面にあけられた穴を塞がないよう、注意してください。(製品の作動に影響する恐れがあります)

- ⑧配管を十分にブローし、本体を配管に取り付けます。
- ⑨ロッド・浮玉を本体に取り付けます。
- ⑩制水弁(止水栓)を少し開き、水を流してエアを抜いた後、徐々に全開にしてください。
- ⑪ロッドを手で軽く上下に動かし、止水及び給水が正常に行われることを確認してください。
- ⑫水槽の水位上昇により本製品が自動的に閉止することを確認してください。

※ NSF H1規格に適合する食品機械用グリスを使用してください。  
 選定例：住鋳潤滑剤(株) ホワイトアルコムグリスNo.1  
 モノタロウ89767596 食品機械用グリス(ちょう度No.1)